

令和 2 年度 第 4 回理事会議事録

開催日：令和 2 年 10 月 10 日（土）

時間：10：00～11：30

場所：兵臨技 研修センターおよび Zoom を併用した Web 会議

出席：（兵臨技 研修センター）

真田、松田、綿貫、佐藤、南、住ノ江、安部、菊口、東塚監事、笠舞監事
（Web）

竹川、池本、澁谷、大崎、藤原、藤田、森、千田、湊

欠席者：狩野、井関、矢野、中町参与

理事 17 名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数 20 名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成：湊

I. 会長報告（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連
特になし
2. 兵臨技関連
 - 1) 10 月 08 日（木）学術部 Web 会議出席予定
 - 2) 11 月 05 日（木）新型コロナ 現場の皆さんとの意見交換会 出席予定
 - 3) その他：Zoom 正規版について 10 月 1 日より使用可能

【審議事項】

1. 子宮の日について
SNS を用いた動画配信を行う、1 団体 7 万円 →承認
2. がんセミナーについて
→会場費等の負担についてがんセンター技師長と相談、講師料については講師の先生も了承済み。開催に関しては承認
3. Zoom の運用について
→下記承認
 - 1) 登録ユーザーの範囲（部長、理事、班長、その他）
 - 2) 運用手順について
10/1 より有料版使用可能となっているが契約が 1 アカウントのみとなっているので使用するにあたり以下の手順が必要となる。

- ①オーナーがユーザー希望者を登録する
 - ②ユーザー希望者に承認メールが届く
 - ③ユーザーは承認を行う
 - ④オーナーは登録ユーザーに管理者権限を与える
 - ⑤ユーザーはミーティングを予約する
 - ⑥ユーザーはミーティング開始前に「Zoom.us」へサインインし
「管理者」→「ユーザー管理」→「ユーザー」を開き
ユーザー名右側の編集ボタンをクリックする。
その中のユーザータイプが何になっているかを確認する。
 - ・「オンプレミス」は使用しない。
 - ・「ライセンス済み」になっていればそのまま OK
 - ・「基本」になっていたらそのほかの人の編集ボタンをクリックし
「ライセンス済み」の人を見つけて、それを「基本」に変更し
保存する。その後自分の編集ボタンをクリックし
「基本」を「ライセンス済み」に変更して保存する。
※基本のまま開始すると 40 分の時間制限となる。
 - ⑦ユーザーは予約していたミーティングを開始する
- 1 アカウントで不都合があればアカウントの追加を検討する。
 - Netcommons に Zoom 用のカレンダー作成し、Zoom での会議や研修会が重複しないよう管理を行う。運用については広報部と検討する。

日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

【報告事項】

1. 第 69 回日本医学検査学会の参加数（有料）について

| | | | |
|--------------|---------|-----|----------|
| 会員（現地＋Web） | 268 名 | 参加費 | 10,000 円 |
| 会員（Web 限） | 3,410 名 | 参加費 | 5,000 円 |
| 賛助会員（現地＋Web） | 83 名 | 参加費 | 10,000 円 |
| 賛助会員（Web 限） | 16 名 | 参加費 | 5,000 円 |
| 合計 | 3,777 名 | | |

| | 開催地 | 会員 | 入会申請中 | 賛助会員 | 関連団体 | 学生 | その他 | 合計 |
|----------------|------|------|-------|------|------|-----|-----|------|
| 第 64 回日本医学検査学会 | 福岡開催 | 3663 | 43 | 624 | 40 | 534 | 157 | 5061 |
| 第 65 回日本医学検査学会 | 神戸開催 | 3704 | 8 | 517 | 57 | 50 | 275 | 4611 |
| 第 66 回日本医学検査学会 | 幕張開催 | 3591 | 8 | 542 | 35 | 996 | 188 | 5360 |

| | | | | | | | | |
|----------------|------|------|----|-----|----|-----|-----|------|
| 第 67 回日本医学検査学会 | 浜松開催 | 3399 | 26 | 479 | 23 | 173 | 172 | 4272 |
| 第 68 回日本医学検査学会 | 下関開催 | 2986 | 3 | 440 | 11 | 227 | 112 | 3779 |
| 第 69 回日本医学検査学会 | 幕張開催 | | 0 | | | 0 | | |

【審議事項】

なし

II. 部局報告と審議

＜事務局＞（報告者：南事務局長）

【報告事項】

1. 令和元年度「学位授与式」について（大阪滋慶医療科学大学院大学）
→9/20 に規模を縮小し、身内のみで挙行
2. 都道府県技師会オンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更について
3. 兵庫県公衆衛生協会より「ひょうごの公衆衛生 第 36 号」の執筆依頼
・新型コロナウイルス感染症に対する各会の取り組みや課題について
→真田会長執筆予定
4. 兵庫県より公益法人検査の実施について（11/27 訪問予定）
5. 令和 2 年度神戸市衛生検査所精度管理協議会委員の推薦について
・昨年度は狩野部長にお願いしていた。今年度も引き続き狩野部長に担当していただく
6. 日臨技より、都道府県での PCR 等研修状況についての調査結果について
7. 日臨技より、【都道府県 臨床検査委技師配置詳細調査】【PCR 検査関連業務に対する特別勤務手当額】についてのアンケート集計結果について
8. 医療法人社団さくら会高橋病院より、延期していた学術総会の後援の継続依頼について
→一度後援依頼を承諾しているので、継続して承諾する
9. 日臨技より、8 月締め分の会費および日臨技推進事業研修会の送金について
10. 兵庫県公衆衛生協会より、第 79 回日本公衆衛生学会における演題発表者に対する助成等について→11/7 HP にアップ済み
11. 令和 2 年度兵庫県輸血医療従事者研修会の開催について
→10 月定期発送分に案内を同封する
12. 兵庫県より「新型コロナ 現場の皆さんとの意見交換会」の開催日の変更について
・10 月 22 日から 11 月 5 日に変更
→真田会長出席予定

【審議事項】

なし

<総務部>（報告者：池本総務部長）

【報告事項】

1. 会員数（月末集計）

| | 会員数 | 会員数内訳 | | | 年会費入金内訳 | | |
|-------|------|-------|-----|-------|----------------|----|-----|
| | | 継続 | 新規 | 兵臨技のみ | 入金済 (うち送金待) | 免除 | 未入金 |
| 令和元年度 | 2296 | | | | | | |
| R2年7月 | 2337 | 2205 | 132 | 178 | 2261 (4) | 22 | 54 |
| R2年8月 | 2339 | 2198 | 141 | 175 | 2284 (1) | 23 | 32 |
| R2年9月 | 2345 | 2195 | 150 | 177 | 2291 (1) | 25 | 29 |

| | 施設数 | | | 会員数 | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | R2年7月 | R2年8月 | R2年9月 | R2年7月 | R2年8月 | R2年9月 |
| 神戸地区 | 128 | 128 | 129 | 918 | 915 | 915 |
| 阪神地区 | 64 | 64 | 64 | 483 | 483 | 487 ↑ |
| 丹担地区 | 14 | 14 | 14 | 98 | 98 | 98 |
| 東播地区 | 50 | 50 | 50 | 436 | 437 | 438 ↑ |
| 西播地区 | 45 | 45 | 46 | 390 | 391 | 391 |
| その他 | | | | 12 | 15 | 16 ↑ |
| 合計 | 301 | 301 | 303 | 2337 | 2339 | 2345 ↑ |

【審議事項】

1. 入会、退会

1) 賛助会員入会：なし

2) 会員入会：7月15名、8月11名、9月6名 8月末日会員2名含む
会員退会：7月3名、8月7名、9月3名

→上記承認

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

【報告事項】

1. 予算管理月報について 9月末日

2. 広告状況について 9月末日

【審議事項】

なし

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

【報告事項】

1. 看護フェアについて
 - 1) 11月14日開催予定ではあるが、コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、今年度開催は看護協会のみでの開催予定となり、臨床検査技師会を含め外部の団体等の参加ができなくなった。
→今後必要があればいつでも協力する旨を伝えた。
2. メディカルスタッフ体感 Web セミナーについて
 - 1) 10月31日より Web 配信にて開催
 - 2) 神戸医療産業都市一般公開 on the Web の広報が必要
ホームページへの掲載。会員へのメール配信等が必要
→会員へのメール配信、できる範囲内でお知らせする
3. 令和2年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練（尼崎市立中央中学校）
 - 1) 来賓として真田会長が参加
 - 2) 実務者として湊理事、蓑田会員、頃安会員、安部が参加
事業報告書（資料 06-02）、事業決算書
4. 会員からの質問
狩野精度管理部長、藤原学術部長、中町参与を含めて協議中。

【審議事項】

なし

<組織部>（報告者：大崎組織部長）

【報告事項】

1. 令和2年度 第10回西播地区研修会
令和2年8月23日（日）13：30～15：55
事業報告書、決算書

【審議事項】

1. 令和2年度 丹但地区 第1回地区会議
10月24日（土）10：00～
事業計画案（資料 07-02）、予算案
→承認

2. 各地区における研修会・研究発表会の役員手当について
前年度の実績をもとに各地区役員手当を概算したところ、予算としては許容の範囲内であった。資料は後日配信する。(竹川経理部長)
手当の支給は実働を伴う研修会等のみ Web は含まない
→継続審議

<広報部> (報告者：住ノ江広報部長)

【報告事項】

1. ホームページ (HP) への新規および更新掲載
 - 1) 技師会関係
 - ① 会員数・施設数 (8/31 現在)
 - ② ホームページ リニューアルについて (お知らせ)
 - ③ 令和 2 年度 兵臨技 第 1 回輸血検査研修会開催について (案内)
 - ④ 令和 2 年度 兵臨技 第 2 回新型コロナウイルスの検査に関する PCR 検査実技研修会について
 - ⑤ HYOGO ニュース (9 月・10 月合併号)
(案内)
 - ⑥ メディカルスタッフ体感 Web セミナーについて (案内)
 - 2) 関係団体
特になし
2. HP 移行・作成会議 Zoom 会議
9 月 27 日 19:30~20:30
3. HP 作業時間 9 月
住ノ江: 21 時間
新田: 報告 (未)
渡邊: 22 時間
過去の議事録・HYOGO ニュース移行作業完了 平成 26 年~令和 2 年
(作業者: 住ノ江、小松、鳥居、中村、湊、矢野)
4. 広報誌 HYOGO ニュースの見積もり状況
住ノ江: 9 月 14 日 (小野高速印刷株式会社) 17:00~18:00
湊、鳥居: 9 月 18 日 17:00~19:00
小松: 10 月 2 日
⇒見積もりが各社で整い次第、11 月の理事会で報告
5. 情報センター携帯型 Wi-Fi の契約報告
6. HP (Netcommons) の移行について
 - ・10 月は先の案内のとおり、現 HP と並行して行う。
 - ・完全な移行は 11 月。

7. 求人情報の HP を使用した運用について

- ・入力フォームを作成。11 月を目途に運用を試行する。

【審議事項】

なし

<学術部>（報告者：藤原学術部長）

【報告事項】

1. 第 5 回 学術部会（Web 形式）を開催した
 - 1) 研修会開催状況を確認
各研究班、企画を含めて数回開催予定
2. 『核酸増幅検査（PCR 等）基礎研修（Web）研修』の受講修了者を対象とした
実地研修の第 2 回開催予定
 - 1) 10/31 10：00～17：00 2 回開催で遺伝子検査基礎実技研修会を開催
9 時から準備をおこない兵庫県技師会研修センターで開催

【審議事項】

1. 精度管理報告会の開催について
精度管理報告会を研究班ごとに Web 開催する。精度管理事業部で参加証明書
を作成し、参加者に配布することはできないか。
→JAMTIS からの登録で参加証明可能かどうか、証明書について日臨技に確
認する。（不可の場合はメール等での確認が必要か。）

<精度管理事業部>（報告者：狩野精度管理事業部長）

【報告事項】

1. 令和元年度（第 39 回）兵臨技精度管理調査について
臨床化学 HDL、AST において、アークレイマーケティング（株）から報告を
受けたスポットケム D コンセプトの目標値が誤っていたため、目標値および
A 評価範囲、B 評価範囲の記載間違い発覚。お詫びと解析集の差し替えを参
加施設に送付。
2. 令和 2 年度（第 40 回）兵臨技精度管理調査について
実施要項の準備・発送の準備を進めている。試料発送当日は 26 人が希望
最少人数で、神戸大病院の受け入れ確認中
3. 医師会へ令和元年度の精度管理調査の概要報告と令和 2 年度の精度管理の改善
事項を文面で報告。

【審議事項】

なし

<公益事業部> (報告者：澁谷公益事業部長)

【報告事項】

1. 高校生向け HIV・STI 予防啓発キャンペーン (神戸常盤女子高等学校 生徒対象) は実施しない
例年実施しているが、新型コロナウイルス感染症の感染を避けるために、今年度は実施しない。神戸常盤女子高等学校と相談の結果、大きい講義室がない、講師への依頼が困難であることから、実施しないこととした。




【審議事項】

なし

●次回理事会

- 第5回理事会 令和2年11月14日(土) 10:00~ZoomによるWeb理事会
- 第6回理事会 令和2年12月12日(土) 10:00~集会とWebの併用

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

| | | |
|--------|--------------|---|
| 議長 | <u>真田 浩一</u> |  |
| 議事録署名人 | <u>東塚 伸一</u> |  |
| 議事録署名人 | <u>笠原 和良</u> |  |

事業報告書

| | |
|----------------------------------|--|
| 事業部局・責任者 | 渉外部長 安部 史生 |
| 事業名 | 令和2年度兵庫県・阪神地域合同防災訓練 |
| 企画担当者 | 渉外部長 安部 史生 |
| 運営責任者 | 渉外部長 安部 史生 |
| 開催日時 | 2020年09月20日(日) 09時00分～12時30分 |
| 開催場所 | 尼崎市立中央中学校 他 |
| 内容 プログラム テーマ 講師 司会者等 | <p>メインテーマ コロナ禍での南海トラフ地震の発生及びその後の風水害による被害 (内容)</p> <p>発災早期より展開される避難所及び併設型救護所の運営と活動する医療チームの マネージメント 兵庫県医師会JMATの一員として活動に従事</p> <p>1. 被災地 JMATとして早期に避難所に派遣された医療支援チームとしての活動。避難所運営本部と連携し、避難所内に救護所を設置。救護所における医療活動を展開する</p> <p>2. 支援 JMATとして避難所に派遣された医療支援チームとしての活動。先着の被災地 JMAT や避難所運営本部と接触し、避難所内の状況把握を行った後、医療活動を展開する。 また、JRAT 等他の支援機関と連携し、福祉避難所への移送が必要となる要配慮者のトリアージ等の支援を展開する。</p> <p>3. JMAT 兵庫・統括(災害医療コーディネーター)チームとしての活動。現地の医療保健に関する調整を行政等と実施するとともに、現地 JMAT 活動の管理並びに調整等を行う。</p> |
| 参加者数 | 70の関係機関、700名 |
| 実務委員 | 4名(理事:2名、会員:2名) |
| 運営状況・感想 意見 | <p>今年度の兵庫県・阪神地域合同防災訓練はコロナ禍の影響により縮小規模であったため、昨年、当会が実施した展示ブースでの臨床検査関連が展開できなかった。今年度は兵庫県医師会を中心としたJMAT兵庫の一員として参画した。被災地内で初期から活動する地元の被災地JMATとして、救援に駆け付ける支援JMATとして、医療チームのマネージメントや多機関連携を行う統括チームとして、各々のチームに臨床検査技師会が1名ずつ加わり、連絡連携を主体に活動した。臨床検査関連業務は行えなかったが、臨床検査技師が一医療人として何が行え、さらに今後被災地内で展開していける臨床検査を多くの関係機関に知って頂けるスタート地点に立てたのではないかと感じた。</p> |

報告年月日 : 2020年 10月 07日

報告者・役氏名:

渉外部長 安部 史生

令和2年度 事業計画(案)

令和2年10月5日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

会 長 真 田 浩 一 様

担当役職名:組織部理事(丹但地区)

担当者氏名:井関進也

下記のとおり令和2年度事業計画案を提出いたします。

記

| | |
|-----|---|
| 事業名 | 第1回丹但地区 地区会議 |
| 日時 | 令和2年10月24日(土曜日) 午前10:00～ |
| 場所 | 公立豊岡病院組合立 朝来医療センター4F 研修室 〒669-5267 兵庫県朝来市和田山町法興寺 392 番地 TEL 079-672-3999 |
| 内容 | 丹但地区の今年度の活動について 丹地区研修会の名称について |